学校番号	213

令和８年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『高等学校 地理総合－世界を学び、地域をつくる』(第一学習社) 「新詳高等地図」（帝国書院）						
副教材等	『教科書準拠 地理総合ノート』(第一学習社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図帳は授業以外でも活用し、いつも手元に置いて国や地域の確認をしよう。
・重要事項はことばだけでなく図を描いたり、比較表を作成したりして、オリジナルのノートを作成しよう。
・文字で読み取ったり、伝えるのではなく、図や映像を ICT 機器で読み取ったり、図や映像などで伝えることを学ぼう。
・地理事象の理解をわかりやすくするために、マーカー（色鉛筆など）を使って、作図や作業をします。またその資料を使って考察し、説明してみよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地図や地理情報システムを理解し、防災の観点から必要な知識・技能を獲得する。又、世界の文化や地球的課題についての知識と問題解決への技能を得る。
【思考力、判断力、表現力等】
地理情報を用いて気候変動や防災などの地理的な課題を考える力や考察力、獲得した知識を説明し、互いに議論し合う能力を得る。
【学びに向かう力、人間性等】
地域調査などを通じて社会の課題を主体的に学び、ともに考える力を獲得し、また国際理解の必要な現代に生きるために、周辺諸国と日本の関係について常に意識して理解、行動する力を得る。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的にしらべまとめる技能を身に付けている	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらをもとに議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動						
1学期	第1編第1章	1節 球面上の世界と地図 ①目的地への行き方 ②地球上の位置	a:地球上の位置の示し方を理解している。 b: 地軸の傾きと太陽の南中高度の季節による違いを理解し，太陽の見かけ上の位置と地球上の季節変化の関係性を考察することができる。 c: 新聞広告や図書館の資料，インターネット検索などを用いて，身の回りの地図の活用事例について調べることができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート
	第1編第1章	1節 球面上の世界と地図 ③世界の時差	a:時差が発生する仕組みを理解し、教科書掲載のワークで時差の計算ができる。 c: 教科書掲載の時差の計算のワークに積極的に取り組み，日本の標準時における諸外国の時間と生活のようすを想像することができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査		提出ノート
	第1編第1章	1節 球面上の世界と地図 ④世界地図の見方･使い方	a:・メルカトル図法，正積図法，正距方位図法の特徴と欠点を，知識として身につけている。 b: 地球儀と世界地図を用いて，球面を平面に表現する際の特徴と問題点を，考えることができる。 c:・さまざまな図法によってつくられた地図の特徴に興味・関心を抱き，目的に応じた地図の利用について正しく選択することができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第1編第1章	1節 球面上の世界と地図 ⑤地図から読み取る情報 ⑥デジタル化された地図 ⑦地理情報システムの活用	a: GNSS のしくみと実社会での活用例を理解している。また、地理院地図を使って自宅や学校周辺の標高差や航空写真などを確認できる。 b: 学校周辺のハザードマップを作成する場合，どのような情報が掲載されていると利用に便利か，考察することができる。 c: インターネットを使ってさまざまな Web 地図にアクセスし，地理情報システムなど新しい地図表現に関心をもつことができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート ワークシート レポート グループ発表
	第1編第1章	2節 国家の結びつきとグローバル化する社会 ①国家の領域と国境 ②日本の領域とさまざまな領土問題	a: 日本の領域と周辺諸国との間に抱える領土問題について理解している。 b: 世界の領土問題には平和的に解決した事例があることを理解し，日本が抱える領土問題の解決に向けて，政府や個人として必要なことを考察することができる。 c: さまざまな情報手段を用いて，現在世界で起こっている国境・領土問題について調べ，現状と課題をまとめることができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート
	第1編第1章	2節 国家の結びつきとグローバル化する社会 ③国家をこえた結びつき	a: 主な国際機関について，歴史的背景をもとに知識として身につけ，最近の動きも理解している。 c: 教科書のワークに積極的に取り組み，「考えよう」で設定されている問いについて考察し，話し合うことができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査		提出ノート

	第1編第1章	3節 国家の結びつきとグローバル化する社会 ④交通機関の発達と縮小する世界 ⑤情報・通信で一体化する世界	a：交通・情報・通信のそれぞれの役割や長所・短所を，知識として身につけている。 b：単に交通・情報・通信手段の発達に目を向けるだけでなく，それらがどのように地域を結びつけ，変化させているかを地図から考えることができる。 c：交通・情報・通信手段の発達過程や，それらの発達による地域間の相対的な位置・距離関係の変化に，関心をもつことができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート グループワーク
	第1編第1章	2節 国家の結びつきとグローバル化する社会 ⑥拡大する世界の貿易と物流 ⑦グローバル化と人の移動による結びつき	a：世界貿易の形態や課題を，知識として身につけ、グラフや地図から観光などによる人の移動の推移や現状を読み取ることができる。 b：訪日外国人の推移を示したグラフから，人数が急減した年の背景を考察し，その理由を話し合うことができる。 c：インターネットショッピングを事例に，情報技術や物流，金融など，さまざまなサービスがかかわってくることを，実体験とともに考えようとしている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート グループワーク
	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ①世界の生活・文化を写真でつかもう	b：教科書掲載の写真から特徴ある地理的環境の要素を読み取り，撮影場所がどの地域にあたるか，考察することができる。 c：図書館の本やインターネットから，世界の生活・文化を示した写真を探し，地理的環境との関連を読み取ることができる。		提出ノート	提出ノート レポート

	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ②人々の生活に彩りを与える気候	a: 人々の生活に彩りを与える気候のメカニズムについて理解し，気候要素と気候因子の関係性について整理することができている。また、なぜ世界にさまざまな気候が見られるのかを理解し，気候区ごとの生活の特徴を，知識として身につけている。 b: 各気候帯の雨温図から，その地域の気候の特徴を読み取り，人に説明することができる。 c: 世界の自然環境ついて，なぜ現在のような分布になったのか，関心をもつことができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査 グループ発表	提出ノート レポート
2学期	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ③「衣」から見る世界	a:世界の伝統的衣装が自然環境と社会環境の影響を受けていることを確認できる。また、現代におけるファッションのグローバル化の流れを理解できる。 b: 世界の衣食住の写真から，自然環境に影響を受けた事例や，社会環境に影響を受けた事例など，それぞれの特徴を読み取って整理し，説明することができる。また、衣服の持つ社会的役割や民族アイデンティティの規定という面を理解し，一方で自己アイデンティティとの乖離を感じ，負担に思う人が存在することへの意識を持つことができている。 c: 教科書に掲載された世界各地の衣服の写真について，その撮影場所を推測し，結果を話し合って整理することができる。また、世界の人々の生活様式について，どのような特徴があるか，興味をもつことができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ④「食」から見る世界	a:世界の食事が、気候と結びついた第１次産業と深いつながりがあり、各地域の伝統的な食事が広く世界に伝播していった経過を理解できる。 b: 世界には,穀物だけでなくイモ類や肉類を主食として食べている地域があることを理解し，その背景に存在する気候環境や栽培技術などの地理的環境について考察できる。また、食物の伝播の過程や食物の保存方法の発展など，歴史的経緯が現在の食文化を形作っていることを理解している。 c: 世界のさまざまな食材や食事の写真を見て，自分たちの食事との違いを見つけ，発表することができる。また、身近で見られるさまざまな保存食を挙げ，自然環境や伝統文化に関する調べ学習に取り組む。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート グループ発表（世界の料理の中から選ぶ）
	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ⑤「住」から見る世界	a:自然環境と集落の成立との関係を理解し、社会生活と都市・集落の関係を理解できる。 b: 世界の住居・街並みの写真から，自然環境に影響を受けた事例や，社会環境に影響を受けた事例など，それぞれの特徴を読み取って整理し，説明することができる。 c:学校周辺にある江戸時代からの集落について、その住居の特徴を調べ、まとめることができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ⑥暮らしを豊かにする産業	a: 豊かな生活を支える産業として自動車工業と ICT 産業に着目し，その特徴と今後の可能性について理解することができる。また、グローバル化の中で，伝統的な産業の1つの地場産業が生き残りをかけてブランド化に取り組んでいることを，具体的な事例を通して知る。 c: 二次元コードで紹介されている教科書 Web にアクセスし，外部リンクや動画などの資料を参照して，追加の情報を集めることができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査		提出ノート レポート
	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ⑦宗教と人々の暮らし	a: 世界の宗教の分布とそれぞれの特徴を知識として身につけ，グローバル化の中で多様なアイデンティティを持つ人々と共生するために必要な異文化理解の重要性を理解する。 b: 世界のさまざまな宗教の違いを理解し，その違いを尊重した交流の重要性について考察することができる。 c: 日本の暦で宗教の影響を受けたものを挙げ，具体的な行事と合わせて整理することができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート

	第2編第1章	生活・文化の多様性と国際理解 ⑧暮らしを楽しむための文化 ⑨多様性に富んだ世界の人々との共生	a: 祭りや音楽，スポーツなどの文化にも地域的な差異が生じていることを知識として身につける。また、グローバル化の中で世界の人々と触れ合う機会が増えており，日本に暮らす外国人も増えていることを知り，多様性に富んだ人々との共生には，異文化理解と多文化共生の考え方が重要であることを理解する。 b: 多様性に富んだ人々との共生には異文化理解と多文化共生の考え方が重要であることを理解し，そのためにできることを考察し，話し合うことができる。 c: 教科書のワーク⑦「海外の高校生に自分の地域を知ってもらおう。」に積極的に取り組み，自分の考えやグループの考えをまとめ，発表することができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査 グループワーク	提出ノート グループ発表
	第2編第2章	1節　持続可能な社会を目指して ①持続可能な開発目標(SDGs) ②地球的課題の地理的な側面	a: 国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標と地理で学習する地球的課題の関係を理解できる。また、SDGsの17の目標は５つのPでまとめられた枠組みで整理できることを理解し，持続可能な社会を築いていく担い手として，地理総合を学習する意義に気づく。 b: 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けては，「地球規模で考え，足元からの行動を」（Think globally act locally）の考え方が重要であることを理解し，それらは個人の態度だけでなく，国家や地方自治体，企業などにも求められる姿勢であることを考察することができる。 c: インターネットなどを使って，持続可能な開発目標（SDGs）に向けた国際社会の取組や日本企業の取組などに関心を持って調べることができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第2編第2章	2節　すべての人々の尊厳と平等が守られた社会に向けて ①貧困問題	a: 貧困には絶対的貧困と相対的貧困があり，先進国でも発展途上国でも見られる問題であることを認識する。 c:日本における「一人親世帯」の問題やその解決に向けた「子ども食堂」などの取り組みを調べて発表することができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査		提出ノート レポート
	第2編第2章	2節　すべての人々の尊厳と平等が守られた社会に向けて ②人口問題	a: 人口爆発と少子高齢化のように，先進国と発展途上国で対照的なあらわれ方をしていることを理解する。 b: 人口問題などの地球的課題について，地域性をふまえて考察でき，その問題の所在や解決の方向性について，考えることができる。 c:ワーク⑧「人口ピラミッドを作ってみよう。」に取り組み、超高齢社会になる日本の将来を意識できる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート
	第2編第2章	2節　すべての人々の尊厳と平等が守られた社会に向けて ③食料問題 ④持続可能な水の利用	a: 食料分配の不平等が飢餓と飽食の地域差の原因であることを理解できる。 b: 新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより，発展途上国だけでなく先進国でも貧困問題や飢餓をともなう食料問題が表面化していることを理解し，その解決策としてフードバンクによる食糧支援や行政による社会保障制度の拡充が行われており、その効果について考察することができる。 c: 持続可能な水の利用や，持続可能な資源の利用，持続可能な地球環境の保全などの学習を通して，自らの日常生活のあり方にまで考察を深め，積極的に改善しようと取り組む姿勢が表現できている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第2編第2章	2節　すべての人々の尊厳と平等が守られた社会に向けて ⑤健康・福祉問題 ⑥教育・ジェンダー問題	a:世界の健康や教育の問題は、貧困や人口問題と密接に結びついていることを理解する。 b: 世界には感染症に苦しむ多くの人々がおり，技術開発や資金協力などについて，身近でできる貢献について調べることができる。 c:身近な地域にみられる「ジェンダー」の事例を取り上げ、どのような問題があるのかを話し合うことができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査 レポート	提出ノート グループ発表
	第2編第2章	3節　自然と調和した豊かな社会に向けて ①技術革新と持続可能な産業化 ②限りある資源 ③エネルギー問題	a: 資源には限りがあり，偏在していることに気づき，世界のエネルギー利用の変化を理解し，新エネルギー開発と利用の必要性について考えることができる。 b: 資源・エネルギー問題などの地球的課題について，地域性をふまえて考察でき，その問題の所在や解決の方向性について，考えることができる。 c: 身の回りに見られる再生可能エネルギーについて，そのメリットとデメリットを比較して，持続可能な社会に必要なエネルギー構成を構想する姿勢があらわれている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート
	第2編第2章	3節　自然と調和した豊かな社会に向けて ④都市・居住問題	a: 発展途上国ではスラム，先進国ではインナーシティ問題が現れていることを理解できる。 b:都市・居住問題の解決のためには、都市計画が欠かせないものであることを国内・海外の事例から考察することができる。 c: 通学路や学校周辺の空き家など，身の回りの都市問題に関心を持ち，地域の課題解決に向け学習した内容を振り返ろうとする態度が身についている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第2編第2章	4節　現役世代と将来世代のための地球 ①地球温暖化問題 ②陸地の環境問題 ③海洋の環境問題	a：地球環境問題のうち，地球温暖化や陸地と海洋の環境問題に分けて学び，世界で見られる課題とその対策の現状について理解できる。また、生物多様性に配慮した持続可能な産業や生活文化が身近なところで営まれていることを理解できる。 b：酸性雨・地球温暖化・森林破壊と種の減少・砂漠化を例にあげて理解を深め，世界的な取り組みと地域に応じた取り組みが必要であることを考えることができる。 c：地球的課題は，地域によって現れ方が異なっており，その地域性に関心をもつと同時に，その地域性に応じた取り組みを考えようとする態度が身についている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート
	第2編第2章	5節　平和で公正な社会に向けて ①世界の民族と民族問題 ②世界のさまざまな紛争 ③さまざまな対立の解決に向けて ④国際協力とパートナーシップ	a：世界の民族とは，共通の帰属意識（アイデンティティ）を持つ集団であり，世界の多くの国は複数の民族により構成される多民族国家であり，多文化社会を構成して多民族が共生している国もあれば，内部に対立を抱える国も存在することを理解できる。 b：長い歴史をとおして育まれた民族性について理解した上で，現在発生している民族問題の本質を考察し，レポートなどにまとめることができる。 c：世界の移民・難民問題について各地球的課題について，問題点を抽出し，図書館やインターネットなどで調べることができる。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査 レポート	提出ノート レポート

三学期	第3編第1章	①地球規模で見る地形の姿と自然災害 ②人々の暮らしを取りまく自然環境	a: プレートテクトニクスの原理とプレート境界の種類，その周辺で見られる自然災害について理解する。あわせて世界の大地形を大きく変動帯と安定大陸に分類する意味を理解している。 b: 世界の変動帯とプレート境界の図と，世界の地震分布・火山分布の図を比較して，その共通性について考察を深めることができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート
	第3編第1章	③変動帯の自然と防災	a: ４つのプレートがぶつかり合う日本列島では，プレート境界地震と活断層地震の２つに備えなければならないことを理解できる。また、火山噴火への備えと同時に，火山とともに暮らす文化が伝統的に営まれていることを理解する。 b: 活断層地震とプレート境界地震の発生メカニズムを理解し，それぞれが引き起こす自然災害の現象に対しどのように対策すればよいか考察することができている。 c: Google Earth や地理院地図など，Web 上の GIS サービスを積極的に活用して，日本あるいは世界の地形的特徴と自然災害の関係を把握するよう努めている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート レポート

	第3編第1章	④湿潤地域の自然と防災	a: ・変動帯に位置し降水強度が高い日本列島は，降水による山地の崩壊により土砂が生じ，河川下流部の平地が形成されてきたことを，その成因とともに理解できる。 b: ハザードマップを読み解き，災害時の行動をシミュレーションするＤＩＧに取り組むことで，地域の危険な場所について発表し，レポートにまとめることができる。 c: ・日本の各地域の生活を，気候・地形などの自然条件から確認していくことに興味をもつことができている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査 レポート	提出ノート
	第3編第1章	⑤私たちができる災害への備え	b: 風水害や土砂災害への備えとしてタイムライン策定の重要性について，教科書のワークに取り組むことで理解を深めることができている。 c: 身近な地域で起こりやすいとされている災害に対し関心を持って学習し，地域の防災・減災に向け貢献しようと積極的に取り組んでいる。		提出ノート 定期考査	提出ノート
	第3編第2章	①地域調査の方法	a: 地域調査について，積極的な調査を実施できるよう，地域調査の必要性を理解し，地域調査の基本を身につけている。 b: 地域調査の結果を，ＧＩＳを使った地図やグラフ化したり，報告書をまとめ，発表したりすることができる。 c: ・地域調査について，なぜ必要かを理解したうえで，調査の基本をマスターし，積極的に調査を行おうとしている。	確認テスト 提出ノート 定期考査	提出ノート 定期考査	提出ノート 学校周辺のフィールドワーク（防災ハザードマップ利用）

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度